



典雅の紅

至高の紫

王朝の色に挑む

2023.9.16土 — 11.5日



上:《紅梅の桂と桜の細長》(『源氏物語』「若菜上」女三の宮) 下:《住吉詣 官位の色》(『源氏物語』「滯標」光源氏一行) ともに2008年 染司よしおか蔵

岡崎中央総合公園内

岡崎市美術博物館

愛知県岡崎市高隆寺町峠1 岡崎中央総合公園内

TEL 0564-28-5000 / FAX 0564-28-5005

<https://www.city.okazaki.lg.jp/museum>

開館時間: 午前10時—午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日: 毎週月曜日・9月19日(火)・10月10日(火)※ただし、9月18日(月・祝)・10月9日(月・祝)は開館

観覧料: 一般(高校生以上)1,000円(800円) / 小中学生500円(450円)

※展覧会限定フリーパス「Limi-pass(リミパス)」は1,500円

※()内は各種割引および20名以上の団体料金 ※各種障がい者手帳の交付を受けている方及びその介助者1名は無料

※未就学児は無料 ※岡崎市内在住・在学の小中学生は無料(証明書類をご提示いただく場合があります)

主催: 岡崎市美術博物館 企画協力: 染司よしおか、NHKプロモーション



情熱と職人技でよみがえる 色彩が織りなす華麗なる王朝絵巻

古代、染織品は美と富の象徴でした。そのままゆい色彩は人々を魅了し、特に紫などは貴重な色として尊ばれました。現在では失われてしまったこれらの色を追い求めたのが、京都で江戸時代から続く染色工房「染司よしおか」の4代目・5代目当主にして染色家の吉岡常雄(1916-1988)・幸雄(1946-2019)親子です。彼らは、古来の文献をひもとき、美術工芸を学び、世界各地の染織品と技術を訪ね歩いて、自然の染料による日本の伝統色の再現に努めました。その仕事は、特に社寺の祭祀や、古典文学、中でも『源氏物語』にみる色彩や装束の再現・復元として知られています。本展では、あくなき探究心と情熱により現代によみがえった王朝の色彩をご紹介します。

左:《東大寺二月堂修二会 造花(椿)》 上左:《紅花と紅花染の絹》 上右:《東大寺正倉院 花樹双鳥文夾纈復元》



特別展示

鉄砲鍛冶の国友衆が徳川家康から拝領した小袖 花菱亀甲文辻ヶ花小袖復元

徳川家康の生誕地である岡崎市での展覧会開催に合わせて、吉岡常雄が復元した徳川家康ゆかりの小袖を特別にご紹介します。

《花菱亀甲文辻ヶ花小袖復元》 1984年

大河ドラマ館連携割引

当館「至高の紫 典雅の紅 王朝の色に挑む」展の観覧チケット半券を「どうする家康 岡崎 大河ドラマ館」の受付に、「どうする家康 岡崎 大河ドラマ館」観覧チケット半券を当館の受付に提示することで、各施設が割引料金になります。

※半券1枚につき1回限り、2名様まで。他の割引の併用不可。

作品は全て 染司よしおか蔵 ※会期中、一部展示替えがあります。

関連イベント

- 講演会 - 王朝の色に挑む

講師: 吉岡更紗氏(染色家、染司よしおか6代目当主)
日時: 10月29日(日)午後2時~3時30分
場所: 当館1階セミナールーム

参加費: 無料
申込締切: 9月29日(金)(必着)
定員: 50人(応募多数の場合は抽選)

要事前申込

- ワークショップ - 柿渋でトートバッグを型染めする

渋柿を青いまま収穫した後、擦りおろして2年ほど自然発酵させたものを柿渋液といいます。その液は塗ると表面が漆のように艶やかで、素材を強くする効果があります。今回は、好きな柄に彫った型紙を使って、柿渋液でエコバッグを擦り染めます。穏やかな色調に染まった柿渋色は、太陽の光で濃さが増し、使い込むほどに味わいが出てきます。

講師: 吉岡更紗氏(染色家、染司よしおか6代目当主)
日時: 10月9日(月・祝)午後1時30分~3時
場所: 当館地階作業スペース
参加費: 1人3,000円
申込締切: 9月22日(金)(必着)
定員: 10人(応募多数の場合は抽選)



要事前申込

- 映画上映会 - 「紫」

染色家であり、京都の染色工房「染司よしおか」5代目当主の吉岡幸雄。日本古来の天然染料への回帰を決意した吉岡は、古今東西の染織品に学び、日本の伝統色の復元に情熱を注ぐ。吉岡の仕事と「染司よしおか」工房の日々の姿を捉えたドキュメンタリー映画。(2011年/日本/77分/監督:川瀬美香)

日時: 10月21日(土)(各回完全入替制)
①午前10時30分、②午後1時、③午後3時
場所: 当館1階セミナールーム
参加費: 無料
申込締切: 9月29日(金)(必着)
定員: 各回50人(応募多数の場合は抽選)



映画予告編はこちら

事前申し込み不要

- ギャラリートーク -

日時: 9月29日(金)、11月3日(金・祝)
各日とも午後2時~3時

会場: 当館1階展示室
(開始時刻までに展示室入口前にお集まりください)
参加費: 無料(※ただし、当日の観覧チケットが必要です)

担当: 当館学芸員

- 申込方法 -

※講演会・ワークショップ・映画上映会共通

- ・あいち電子申請(ネット申込)は当館HPから
- ・はがきでの申し込み
はがき裏面に下記を記入の上、お申し込みください。
①参加を希望するイベント名(映画上映会は希望時間も記載)
②参加者全員の郵便番号・住所・氏名・年齢(学年)・電話番号
※はがき1枚につき申込は1件まで。1度の申込は2人まで。申込者以外の参加不可。
申込締切: 各イベントの締切をご確認ください。

申込先: 〒444-0002 岡崎市高隆寺町峠1 岡崎中央総合公園内 岡崎市美術博物館 王朝の色展イベント係

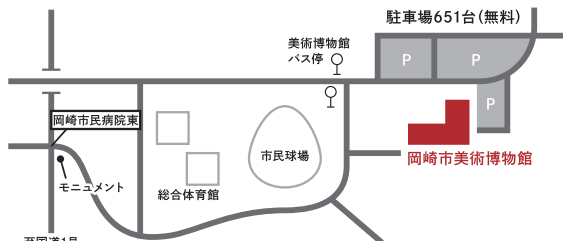
その他、教育普及プログラムを計画中!

当館ホームページをご確認ください。
www.city.okazaki.lg.jp/museum



岡崎中央総合公園内 岡崎市美術博物館

愛知県岡崎市高隆寺町峠1 岡崎中央総合公園内
TEL 0564-28-5000 / FAX 0564-28-5005



【交通案内】

バス/名鉄東岡崎駅(北)バス乗り場②番から「中央総合公園」行き乗車「美術博物館」下車、徒歩5分
お車/東名高速道路「岡崎インター」から約10分、最寄りの駐車場のマップコードは「51 701 437*61」
タクシー/名鉄東岡崎駅から約15分、JR岡崎駅東口から約25分